

**平成29年9月17日(日)**  
**台風18号の出水時における桐見ダムの洪水調節の効果について**  
 高知県中央西土木事務所越知事務所

○洪水の概要

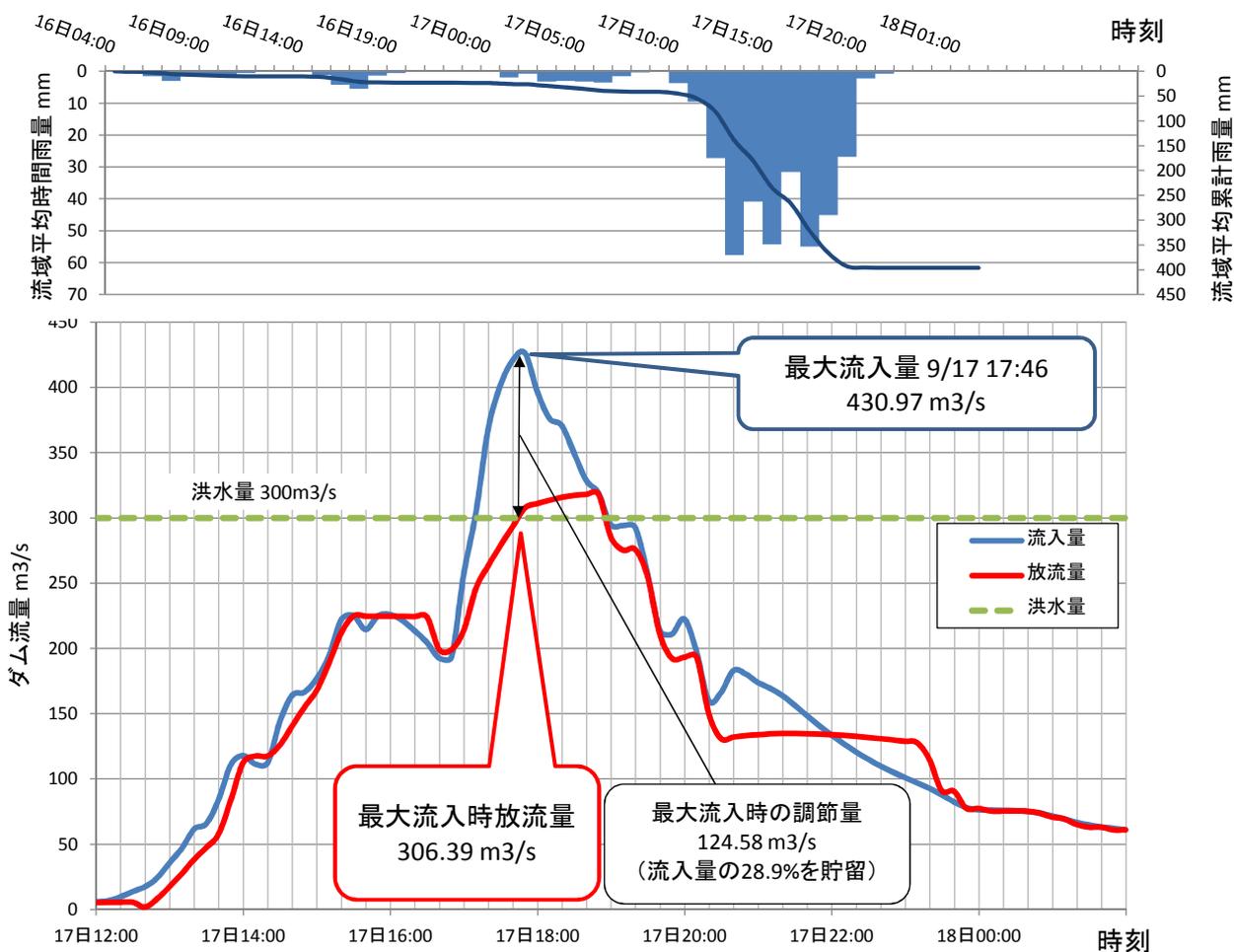
台風18号の影響により、桐見ダム上流域において、9月16日3時～9月17日21時にかけて累計396.3mmの大雨が降りました。

この大雨において、桐見ダムは9月17日17:10～18:59まで洪水調節を行い、最大流入量430.97 m<sup>3</sup>/sの28.9%を貯留し、放流量を306.39 m<sup>3</sup>/sに低減しました。この結果、坂折川(遊行寺地点)において、約0.38mの水位低減効果があったと予想されます。

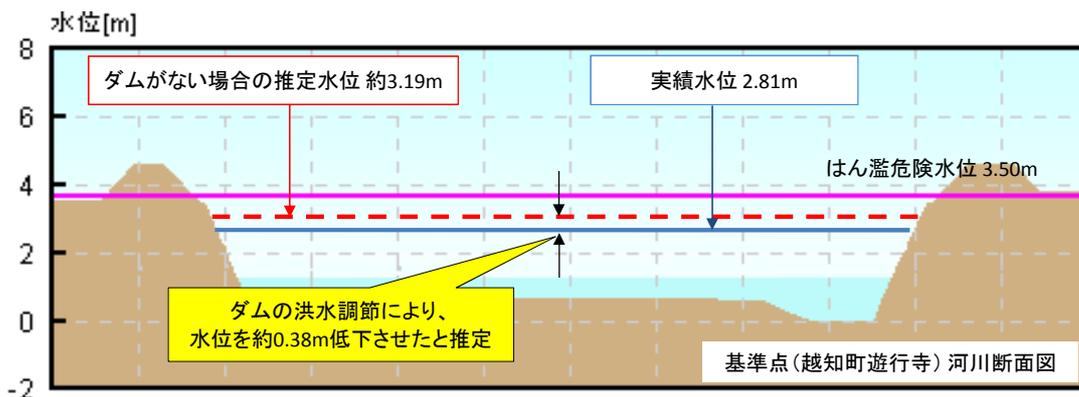
また、ダム下流へ流木等の流下を防ぐ効果も発揮しました。



○降水量と洪水調節図



○洪水調節による坂折川水位の低減効果



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。